

米に関するマンスリーレポート

簡易版

令和元年6月号

今月の
特集

令和元年産米等の作付意向について

【第2回中間的取組状況（平成31年4月末現在）】

マンレポ
掲載ページ
特P.1~

- 第2回中間的取組状況として、平成31年4月末現在における都道府県別及び、地域農業再生協議会別の令和元年産米等の作付意向を公表したよ。



マンレポ 解説員
よねちゃん

都道府県別の作付意向（平成31年4月末現在）

- ・ 第1回中間的取組状況（2月末現在）と比較すると、主食用米では対前年で減少傾向にある県の数は増加（減少6県→15県）しているものの、全体としては前年並みが見込まれます。一方、備蓄米では対前年で増加傾向にある県の数は大幅に増加（※）（増加20県→30県）しています。また、戦略作物については、飼料用米（増加12県→6県）、加工用米（増加15県→12県）では対前年で増加傾向にある県の数は減少しています。
 - ・ 主食用米の消費量が毎年約10万トン減少すると見込まれる中、需要に応じた生産・販売に一層取り組むことが重要です。
- （※）第7回までの落札合計数量17万7千トン（対前年5万4千トン増）

- (1) 各都道府県の主食用米の作付意向
平成30年産実績と比較すると以下のとおりと見込まれています。
増加傾向0県／前年並み傾向32県／**減少傾向15県**

- (2) 各都道府県の戦略作物等の作付意向
平成30年産実績との比較による各都道府県の戦略作物等の作付意向は、以下のとおりと見込まれています。

ア. 備蓄米

増加傾向30県／前年並み傾向1県／**減少傾向1県**

イ. 飼料用米

増加傾向6県／前年並み傾向11県／**減少傾向28県**

ウ. 加工用米

増加傾向12県／前年並み傾向13県／**減少傾向18県**

エ. WCS用稲（稲発酵粗飼料用稲）

増加傾向11県／前年並み傾向15県／**減少傾向17県**

オ. 米粉用米

増加傾向18県／前年並み傾向8県／**減少傾向18県**

カ. 新市場開拓用米（輸出用米等）

増加傾向23県／前年並み傾向9県／**減少傾向4県**

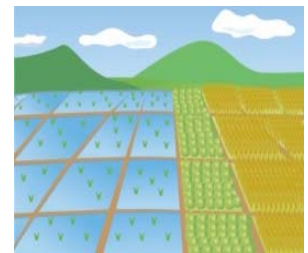
キ. 麦

増加傾向16県／前年並み傾向18県／**減少傾向12県**

ク. 大豆

増加傾向11県／前年並み傾向14県／**減少傾向20県**

（注）「麦」「大豆」については、二毛作面積を含む。



地域農業再生協議会別の作付意向の詳細については、以下のURLを御覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/190528.html

令和元年産米等の第2回中間的取組状況（平成31年4月末現在）

都道府県	主食用米		備蓄米		戦略作物													
	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	飼料用米		加工用米		WCS		米粉用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆	
					30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績	30年産実績 (ha)	元年産の意向対前年実績
全国計	138.6万		21,606		79,535		51,490		42,545		5,295		3,578		169,513		115,148	
北海道	98,900	↓	-	↑	1,841	↑	4,547	↑	540	↑	57	↓	537	↓	32,501	↑	19,134	↓
青森	39,600	↓	2,770	↑	5,434	↓	1,726	↓	662	↓	5	↓	112	↑	667	↓	4,556	↓
岩手	48,800	↓	47	↑	3,986	↓	1,199	↑	1,620	→	58	↓	171	↑	3,379	→	3,748	↓
宮城	64,500	→	1,404	↑	5,553	↓	1,107	↓	2,006	→	68	→	213	↑	2,162	↑	10,198	↑
秋田	75,000	→	2,393	↑	1,993	↓	9,786	↓	1,229	↓	233	↑	252	→	309	↓	7,835	→
山形	56,400	→	3,508	↑	3,704	↓	4,141	↑	908	↑	136	↓	226	↑	79	↓	4,839	↓
福島	61,200	↓	3,170	↑	5,275	↓	439	↓	1,052	↓	2	↓	38	↑	207	↑	885	↓
茨城	66,800	→	122	↑	8,003	↓	1,260	→	550	↓	39	↓	224	↑	4,718	↓	2,335	↓
栃木	54,700	→	1,046	↑	9,155	↓	2,023	→	1,626	↓	604	↑	54	→	10,900	↓	2,176	↓
群馬	13,700	→	2	↑	1,243	↓	1,480	→	519	↑	324	↓	3	↑	6,679	↑	122	↑
埼玉	30,800	→	38	↑	1,669	↓	296	→	120	↓	618	↑	12	↑	4,752	→	433	↑
千葉	53,900	↓	120	↑	4,379	↓	1,583	→	984	↓	44	↓	19	↑	557	↑	581	↑
東京	133	→	-	-	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-	-	-	-	-
神奈川	3,080	→	-	-	13	→	-	-	-	-	-	-	-	7	→	9	→	-
新潟	104,700	→	2,677	↑	2,908	↓	7,851	↓	386	↓	1,932	↓	866	↓	185	↑	4,310	↓
富山	33,300	↓	2,086	↑	1,229	↑	1,549	↓	405	→	78	↑	219	↑	3,309	↓	4,684	↓
石川	23,200	↓	875	↑	645	↓	795	↓	87	↓	71	↑	163	↓	1,091	→	1,208	↓
福井	23,600	↓	469	↑	1,217	↓	741	→	102	↓	91	↑	117	↑	4,781	↓	1,760	→
山梨	4,820	→	-	-	16	→	78	↓	12	↑	3	↑	0	→	61	↓	117	↓
長野	31,300	→	44	↑	267	→	745	↓	240	→	23	↓	61	→	2,336	↑	1,420	↑
岐阜	21,500	→	48	↑	2,347	↓	934	↑	208	↓	27	→	49	↑	3,405	→	2,811	→
静岡	15,700	→	-	↑	1,139	↓	104	↑	217	↑	10	→	2	→	732	→	156	→
愛知	26,700	→	79	↑	1,449	↓	668	→	193	↓	63	→	21	→	5,408	↑	4,116	→
三重	27,100	→	-	↑	1,691	→	249	→	239	→	86	→	43	↑	6,391	↑	4,284	→
滋賀	30,100	→	200	↑	941	→	1,188	↓	255	↓	31	↓	80	↑	7,672	↓	6,439	↓
京都	13,900	→	-	-	122	↑	512	↑	107	↑	6	↓	12	↑	251	→	247	↓
大阪	5,000	↓	-	-	6	→	0	→	-	-	4	→	-	-	3	→	5	→
兵庫	35,500	→	-	-	281	↑	639	↓	787	→	26	↑	6	↓	2,291	↑	2,019	↑
奈良	8,530	→	-	-	43	↓	15	→	44	→	30	↓	-	-	107	→	51	→
和歌山	6,430	→	-	-	3	↓	-	-	2	↓	-	-	-	-	1	↓	15	↓
鳥取	12,700	→	67	↓	794	↓	18	↓	359	↑	0	↑	-	-	130	↓	668	↓
島根	17,200	↓	14	↑	983	↓	242	↑	533	↑	2	↑	0	↑	583	→	577	↑
岡山	29,400	→	146	↑	1,254	↓	434	→	367	↓	65	↑	5	↑	2,805	↑	1,216	↑
広島	22,900	→	-	↑	441	→	350	→	562	→	112	↓	3	→	254	↑	343	→
山口	18,900	↓	-	-	874	↑	924	↑	305	↑	9	↑	1	→	1,842	↑	829	↓
徳島	11,200	↓	166	↑	543	↓	26	↓	217	↓	15	→	20	↑	120	↑	22	↓
香川	12,500	↓	-	-	131	→	42	↓	111	↓	7	↓	-	-	2,605	↑	52	↑
愛媛	13,900	→	-	-	319	↓	36	→	135	↑	4	↑	6	↑	1,918	→	322	↑
高知	11,400	→	2	→	944	→	58	↓	228	→	18	↓	-	-	9	→	69	↓
福岡	34,900	→	33	↑	2,033	↑	243	↓	1,500	→	183	↑	9	→	21,295	↑	8,263	↑
佐賀	24,000	↓	41	↑	584	→	267	↑	1,399	↑	9	↑	4	↑	20,541	→	7,894	↓
長崎	11,400	→	-	-	131	↓	10	↓	1,204	→	6	↓	-	-	1,189	→	354	→
熊本	32,300	→	18	↑	1,269	↓	754	↓	7,748	→	161	↑	20	↑	6,402	→	2,084	→
大分	20,600	→	17	↑	1,428	↓	101	↑	2,451	→	17	↓	-	-	4,648	↓	1,473	→
宮崎	14,700	↓	-	-	433	→	1,360	↑	6,682	→	17	↑	10	↑	121	→	218	→
鹿児島	18,300	→	-	-	822	↓	967	↑	3,645	→	1	↑	-	↑	109	→	271	↓
沖縄	716	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-	-

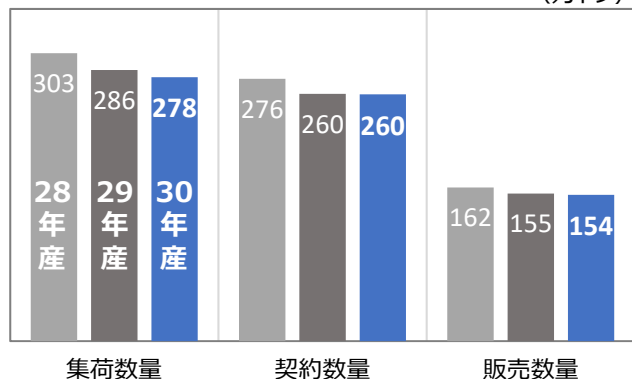
(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「令和元年産の意向(対前年実績)」は、平成30年産作付実績と比較し、「↑」:増加傾向、「→」:前年並み傾向、「↓」:減少傾向で分類。
(注2) 主食用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年12月10日統計部公表の主食用米作付面積。
(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、米粉用米、新市場開拓用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「30年産実績(ha)」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に関与した面積で、二毛作を含む。
(注4) 備蓄米の「30年産実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

「米に関するマンスリーレポート」の掲載情報（ダイジェスト版）

【契約・販売状況 P.4~】

- 平成30年産の契約・販売状況は、対前年同月で集荷▲7.6万ト、契約▲0.5万ト、販売▲1.3万ト

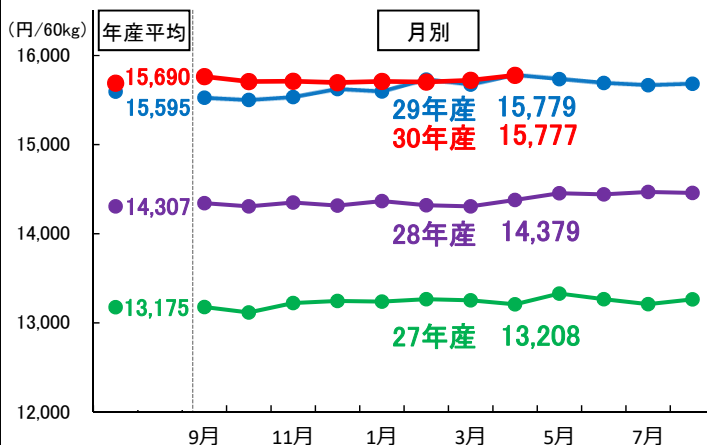
(万トン)



注 いずれの年産も生産年の翌年4月末時点の数量（30年産は速報値）。

【相対取引価格 P.25~】

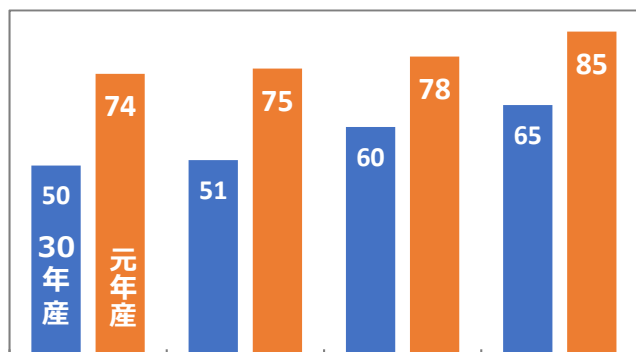
- 31年4月の相対取引価格は、全銘柄平均15,777円、出回りからの年産平均価格は、前年産+95円の15,690円



【事前契約数量 P.8~】

- 令和元年産の事前契約数量は、対前年同月で+20万トの85万ト

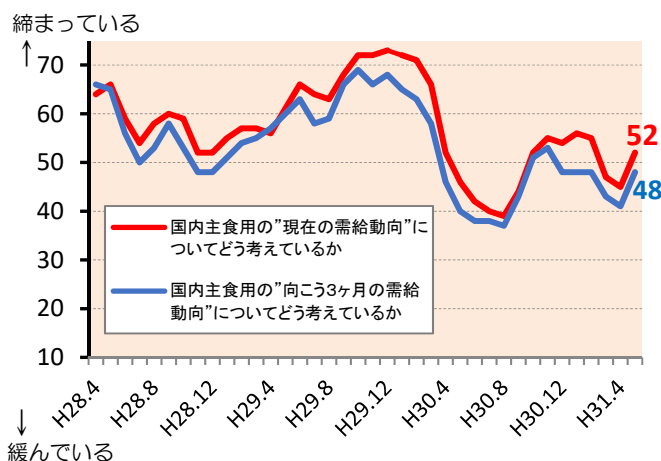
(万トン)



注 いずれの年産も31年4月末時点の速報値。

【DI調査 P.33~】

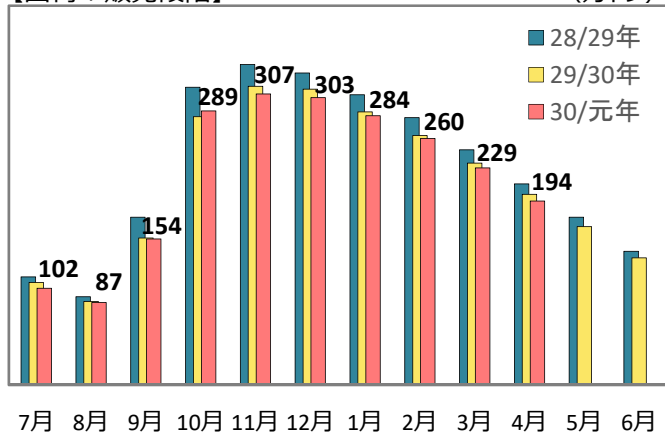
- 令和元年5月分の主食用米の需給動向は、
現状判断D I 5 2（前月からの増減 + 7）
見通し判断D I 4 8（前月からの増減 + 7）



【民間在庫の推移 P.14~】

- 31年4月末の出荷及び販売段階における在庫は、対前年同月比▲7万トンの194万ト

【出荷+販売段階】 (万トン)



【小売価格の推移（POSデータ） P.62】

- 31年4月の小売価格（平均価格）は、対前月比▲5円、対前年同月比▲38円の2,019円

